

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 6 月 13 日 (2019.6.13)

【公表番号】特表 2018-515460 (P2018-515460A)

【公表日】平成 30 年 6 月 14 日 (2018.6.14)

【年通号数】公開・登録公報 2018-022

【出願番号】特願 2017-555626 (P2017-555626)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/496 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/08 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/06 (2006.01)

A 6 1 P 25/06 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

C 0 7 D 295/205 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/496

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 25/08

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/06

A 6 1 P 25/06

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 29/00 1 0 1

C 0 7 D 295/205

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 5 月 2 日 (2019.5.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

炎症または神経障害性疼痛、てんかん / 発作性疾患、多発性硬化症、視神経脊髄炎 (N M O)、トゥーレット症候群、アルツハイマー病、または過敏性腸症候群に関連する腹痛、急性疼痛、炎症性疼痛、癌性疼痛、末梢神経障害によって引き起こされる疼痛、中枢性疼痛、線維筋痛、片頭痛、鎌状赤血球症における血管閉塞性有痛性発作、多発性硬化症に関連する痙縮または疼痛、機能性胸痛、関節リウマチ、変形性関節症、または機能性ディスペプシアの処置のための薬物の製造における、 1 , 1 , 1 , 3 , 3 , 3 - ヘキサフルオロプロパン - 2 - イル 4 - (2 - (ピロリジン - 1 - イル) - 4 - (トリフルオロメチル

）ベンジル）ピペラジン - 1 - カルボキシラート（化合物 1）またはその薬学的に許容可能な塩の使用であって、

有効な量は約 1 m g - 約 5 0 0 m g である、使用。

【請求項 2】

有効な量は約 4 0 m g - 約 1 0 0 m g である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 3】

有効な量は約 4 0 m g - 約 8 0 m g である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 4】

有効な量は約 2 0 m g - 約 6 0 m g である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 5】

有効な量は約 2 m g - 約 1 0 0 m g である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 6】

有効な量は約 2 m g - 約 5 0 m g である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 7】

有効な量は約 2 m g - 約 2 0 m g である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 8】

有効な量は約 2 0 m g - 約 4 0 m g である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 9】

有効な量は約 1 m g - 約 1 5 m g である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 10】

有効な量は約 1 0 m g - 約 2 5 m g である、請求項 1 に記載の使用。